

スポエド 江戸大

祝!! 初昇格

越える

江戸川大学バスケットボール部 一部昇格 決定!!

坂本主将 ジャキテエら屈指のメンバーで挑む

2023年

1部昇格を喜ぶ部員たち
選手家族らが掲げた1部昇格祝いの横断幕
10月の順大戦でレイアップシュートを放つジャキテエ



江戸川大学男子バスケットボール部は創部以来初めて関東大学リーグ1部と戦う。悲願の昇格を果たした先に挑む高い壁とは。2部優勝を支えた昨秋の戦いを進化させ、大学バスケット最高の舞台で新たな歴史をつくる。

昨秋2部では 圧倒21勝1敗
昨秋の2部では21勝1敗と圧倒的な成績を残した。1部昇格決定は2022年10月23日の順天堂大戦。試合終了の笛で喜びを爆発させる学生をコートサイドで見守った経営社会学科准教授の青木拓郎部長は振り返る。

創部以来初の1部リーグ昇格なので、それはもううれしい。ただ喜びの直後に来たのは、来シーズンどうしようかということ。チームとして乗り越えなきゃいけない壁の大きさを直後に感じました。

江戸川大学OBで、プロ経験のある糸川岳助監督は、激しいディフェンスを掲げてチームをつくらせてきた。目指すスタイルが1試合を通してできるように、それがシーズンを通して実を結んだのが、昨秋のリーグ戦だった。そのスタイルを一段上のレベルで通用



10月の順大戦で正確なパスを出す新主将の坂本

日本一見据え 残留目標
2部在籍時から糸川監督は選手に「日本一」になろうと声を掛けてきた。これまではどこか現実離れして聞こえたかもしれない。だが1部昇格で日本一は現実味を帯びる。今年で75回目を迎える全日本大学選手権で、過去の男子優勝チームは全て関東1部から出ている。つまりこれからは所属リーグで優勝を狙うことが、日本一につながるのだ。

主将の坂本亮雅（経営社会4年、栃木・文星雲大高）をはじめ、エースのジャキテエ・タオウダ（経営社会4年、千葉・日体大相高）ら下級生の時から試合に出場する主力がずらりと残る。1部の壁は厚いが、その壁に挑むのは江戸川大学史上屈指のメンバーだ。

大型選手多数 高さに対抗期待
青木部長も「真川は「来年も江戸川大学が1部のコートに立ちたい」を目標に掲げる。これまでの主力にジャキテエ以外の主力に大型選手がいなかった。1部90台の川・東海大相模高）や津田剛大（経営社会2年、沖縄・豊見城高）らがプレー時間を増やし、1部の高さに対抗することが期待されている。

4年生的話し合いによって主将に任命された坂本は「みんなが選んでくれたというのがあって、チームを引っ張っていかないといけない。プレーで見せるのももちろんだが、チームのみんなとコミュニケーションを取って引っ張っていかないと話。最大の武器は今年も変わらないチームの一体感だ。

◇22年秋季リーグ全試合結果◇

月日	勝敗	スコア	対戦相手
8.27	○	80-68	工業大
8.28	○	105-71	成徳大
9.5	○	89-57	武蔵大
9.6	○	90-53	澤洋大
9.10	○	69-66	山梨大
9.11	○	84-66	順天大
9.17	○	87-72	法政大
9.18	○	81-71	立教大
9.25	○	80-61	明大
9.28	○	91-54	玉成大
9.29	○	88-74	武蔵大
9.15	○	80-71	順天大
9.16	○	81-68	法政大
9.22	○	85-84	成徳大
9.23	○	108-70	山梨大
9.26	○	72-66	立教大
9.30	○	86-66	法政大
10.5	○	89-71	工業大
10.11	○	80-61	成徳大
10.18	○	81-71	武蔵大
10.25	○	91-54	澤洋大
10.28	○	88-74	山梨大
10.29	○	80-71	順天大
10.30	○	81-68	法政大
10.31	○	85-84	成徳大
11.1	○	108-70	山梨大
11.2	○	72-66	立教大
11.3	○	86-66	法政大

悲願の裏には2人の存在

諸見田学生コーチ & 渡来マネジャー

江戸川大学史上初の関東1部昇格の裏には、チームを支える学生コーチとマネジャーの存在があった。諸見田敬介（経営社会4年、沖縄・豊見城高）は昨春に選手から学生コーチに転向した。自分とチームの将来を考えた結果の決断だった。練習のサポートだけでなく、試合ではビデオ担当を務める。前半の動画をその場で編集し、ハーフタイムに選手たちが見られるようにするなど、貢献は多大だ。

今年には選手だけではなく諸見田と渡来にとっても初の1部の舞台。2人のサポートがチームをより強く成長させること間違いなしだ。マネジャーの渡来ちず（現代社会3年、千葉・松戸高）は、メンバー表や試合に必要な登録書類の作成から選手の身体及びメンタルケアまで幅広い業務を請け負い、明るい性格で部内を照らす、部には欠かせない存在になっている。



1部昇格を支えた渡来マネジャーと諸見田学生コーチ ☆紙面編集 大庭 太輝 逸見 洗緑

漫画キャラにたとえてみました スラムダンク編
強化指定の4部には漫画顔負けの個性的なメンバーがそろそろ。ということで、メンバーを人気スポーツ漫画のキャラクターにたとえてみると、まずは男子バスケットボール部の「スラムダンク」から。



無慈悲3P武器
稀代の3ポイントシューター三井に對抗できるのは他にいない。無慈悲なシュートで相手を突き放す。

作中最強同様の?
作中最強と呼び声の高い沢北と同じ、1on1が強み。初の1部でも鋭いドライブで相手を翻弄するかも。

高木涼 → 沢北栄治 (山王工高)
経営社会 2年 群馬・桐生第一高

怪物フィジカル
最強レベルのフィジカルを持つ。怪物、河田兄に匹敵するユーティリティ性やフィジカルだ。

栗屋颯太 → 河田雅史 (山王工高)
経営社会 4年 秋田・能代工高

強化指定4部を大特集
2面フットボール部
3面女子バレーボール部
終面女子バスケットボール部

中村隼士 → 清田信長 (海南大付高)
経営社会 2年 茨城・常磐大高